

凛としたたずまいの円熟の二重奏、結成30年を越え新たな挑戦へ Vol.3

ファイン・デュオ

Fine duo



蓼沼明美

Akemi TADENUMA, piano

沼田園子

Sonoko NUMATA, violin

©Ayane Shindo

J.S.バッハ:ヴァイオリン・ソナタ第1番 口短調 BWV1014

J.S.Bach: Sonata for Violin and Clavier No.1 in B Minor, BWV1014

L.V.ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ第6番 イ長調 作品30-1

L.V.Beethoven: Sonata for Piano and Violin No.6 in A Major, Op.30-1

A.シェーンベルク:幻想曲 作品47

A.Schönberg: Phantasy for Violin with Piano accompaniment, Op.47

G.フォーレ:ヴァイオリン・ソナタ第1番 イ長調 作品13

G.Fauré: Sonata for Violin and Piano No.1 in A Major, Op.13

※やむを得ない事情により、曲目が変更になる場合があります。

2023年11月7日(火) 19:00開演(18:30開場)

東京文化会館小ホール (JR上野駅公園口) 03-3828-2111

7:00pm Tue. 7th November 2023 Tokyo Bunka-kaikan Recital Hall

全自由席:一般【当日売り】4,500円【前売り】4,000円 / 学生2,500円 ※未就学児は入場できません。

コンサート・マネージメント:株式会社コンセル・ブルミエ 042-662-6203 c.premier@s2.dion.ne.jp
プレイガイド:CNプレイガイド <https://www.cnplayguide.com> 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650



ごあいさつ

ファイン・デュオは1986年にデュオを結成以来、東京でのリサイタルを軸に全国各地で活動を継続してまいりました。そして、2016年に結成30周年の記念演奏会を開催した後、また40周年に向けて新たな気持ちで歩みを進めております。

今回のプログラムには、バロックから近代までの偉大な4人の作曲家の作品を選曲しました。演奏会の幕開けは、常に私たち音楽家の精神的な支えであるバッハの作品から、『ヴァイオリン・ソナタ第1番短調』。深い内面的な感情を湛えた作品です。続いて、優雅で愛情に満ちたベートーヴェンの『ヴァイオリン・ソナタ第6番長調』。後半の一曲目は、シェーンベルクが1949年に12音技法を使って作曲し、独特の緊張感をもつ『ヴァイオリンとピアノのためのファンタジー』。そして、フォーレの初期の代表作であり、若々しい抒情と情熱にあふれた『ヴァイオリン・ソナタ第1番長調』で演奏会を締めくくります。

ファイン・デュオはこれらの作品をこれまでに何度か演奏しており、それぞれの作品には、演奏した場所や聴いてくださった方々との出会いも含め、思い出が詰まっています。再びこれらの作品が今まで経験したことのない新しい響きの世界へ導いてくれることと、期待を膨らませております。

深まりゆく秋に、ファイン・デュオが長年育んだ珠玉の作品をお楽しみいただければ幸いです。ご来場を心よりお待ちしております。

ファイン・デュオ(沼田園子、蓼沼明美)



©Ayane Shindo

沼田 園子 | ヴァイオリン | Sonoko Numata, Violin

東京藝術大学弦楽科を首席で卒業。同大学院博士課程単位習得。パガニーニ生誕200年祭国際コンクール第3位、マリア・カナルス国際コンクール「ヴァイオリンとピアノの二重奏部門」第2位、アルベルト・クルチ国際コンクール第5位にそれぞれ入賞。日本音楽コンクール作曲部門における演奏に対してコンクール審査委員会特別賞、オール・レスピランのメンバーとして「中島健蔵賞」受賞、静岡県文化奨励賞を受賞。

1990年より25年にわたり水戸室内管弦楽団の常任メンバーとして活躍。ソリストとして国内外のオーケストラと共演するほか、コンサート・ミストレスとしても客演。国内外の音楽祭にそれぞれ演奏家、講師として招待される。ヨーロッパ各地での演奏会においても大変好評を得る。各ホール主催企画のコンサート出演や、ピアノの蓼沼明美との「ファイン・デュオ」としてのリサイタルを全国各地にて開催。さらに内外の一流演奏家とも共演するなど、室内楽においても常に高い信頼を得ている。2015年弦楽四重奏団「カルテット・ブラチナム」を結成。

CD「日本の響」Vol.1《悲歌》、2.《哀愁の日本》、3.《妖精の距離》、4.《日本人女性作曲家の作品の系譜》(全4枚)をカメラータトウキョウより、「ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全曲」(全4枚)をアート・ユニオンよりリリースしている。

現在、洗足学園音楽大学教授、東京藝術大学講師を務める。



©Ayane Shindo

蓼沼 明美 | ピアノ | Akemi Tadenuma, Piano

東京藝術大学附属音楽高校を経て、同大学音楽学部を首席で卒業。同大学院修士課程修了。田村宏、林美奈子の各氏に師事。大学院在学中ロンドンに留学し、マリア・クルチョ女史のもとで研鑽を積む。マリア・カナルス国際コンクールの「ヴァイオリンとピアノの二重奏」部門で第2位入賞。日本音楽コンクールのチェロ部門における共演に対して審査委員会特別賞受賞。1986年より5年間東京藝術大学弦楽科伴奏助手を務め、アンサンブル・ピアニストとして、内外の多くの演奏家と共演し高い信頼を得ている。2004年には姉、蓼沼恵美子とのピアノ・デュオリサイタルを開催し、CD「姉妹デュオによる珠玉の連弾」をリリース。ヴァイオリニストの沼田園子とともに「ファイン・デュオ」として東京をはじめ全国各地で展開するデュオリサイタルは毎回高く評価されており、2012年から2014年にかけて「ベートーヴェン：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ全曲CD録音記念演奏会シリーズ」(全5回)を開催。2016年にはデュオ結成30周年を迎え、記念公演を各地で開催し成功を収めた。

CD「日本の響」Vol.1《悲歌》、Vol.2《哀愁の日本》、Vol.3《妖精の距離》、Vol.4《日本人女性作曲家の作品の系譜》(全4枚)をカメラータトウキョウより、「ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全曲」(全4枚)をアート・ユニオンよりリリースしている。

現在、国立音楽大学および東京学芸大学非常勤講師として後進の指導も行っている。



【名古屋公演】

2023年10月28日(土) 16:00開演(15:30開場)

アーク栄サロンホール(地下鉄東山線、鶴舞線「伏見駅」徒歩6分)

■全自由席：一般4000円 学生2500円 *未就学児は入場できません

■主催、お問合せ：株式会社シャコンヌ 052-202-1776

nagoya_violin@chaconne.info

会場のご案内



GoogleMaps



地図を表示



ファイン・デュオ 沼田園子(ヴァイオリン) 蓼沼明美(ピアノ)

●日本の響—Vol.4

お百度詣〜日本人女性作曲家の系譜

幸田延(校訂・補筆：池辺晋一郎)：ヴァイオリン・ソナタ 第1番 変ホ長調(1895~97)

第2番 二短調(1897) 松島彝：プレリュード(1924)／一茶(1955)

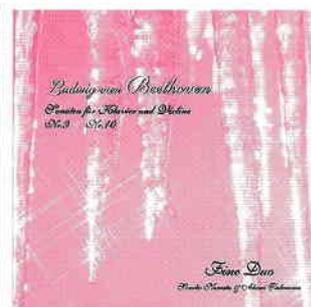
吉田隆子：カノーネ(1931)／青年の歌〜2つのヴァイオリンのために(1933)

ヴァイオリン・ソナタ ニ調(1952)／お百度詣〜ヴァイオリンとピアノのための小品(1953)

増本伎共子：ソロ・ヴァイオリンのための4つの小曲(1960)

金井喜久子：「ていんさぐの花」変奏曲(1974) 沖縄県民謡(金井喜久子編曲)：黄金燈籠

[CD]CMCD-28333 ¥2,800(+税) 録音：2015年4月/静岡



ファイン・デュオ

ベートーヴェン ヴァイオリン・ソナタ シリーズ

- 第1・6・7番 [CD]ART-3086 ¥2,667(+税)
- 第2・4・3番 [CD]ART-3112 ¥2,667(+税)
- 第8・5番 [CD]ART-3124 ¥2,667(+税)
- 第9・10番 [CD]ART-3130 ¥2,667(+税)

●日本の響—Vol.1
武満徹：「悲歌」
[CD]30CM-409 ¥3,000(+税)

●日本の響—Vol.2
哀愁の日本
日本のヴァイオリン音楽の創世
[CD]30CM-477 ¥3,000(+税)

●日本の響—Vol.3
妖精の距離
よみがえる日本の小品集
[CD]28CM-658 ¥2,800(+税)



●発売元：(株)カメラータトウキョウ www.camerata.co.jp

f www.facebook.com/cameratatokyo

●発売元：株式会社 アート・ユニオン www.artunion.co.jp